

令和2年第9回仁木町教育委員会定例会会議録

令和2年9月8日、仁木町役場「応接室」において、第9回仁木町教育委員会定例会を開催。

●出席委員 岩井教育長、加藤教育長職務代理者、関井委員、関委員、渡委員

●会議に参加した者 奈良次長、泉谷所長、濱田係長

岩井教育長	午後1時30分、開会を宣言。出席者は教育長及び教育委員4名であり、過半数に達しており、会議は成立した旨を宣する。
	日程第1、会期決定を上程。会期は、本日1日限りとする旨を宣する。
	日程第2、会議録承認を上程。
	異議なきかを問う。
全員	なし。
岩井教育長	日程第2、会議録承認について承認する旨を宣する。
	日程第3、教育長事務報告について上程。
	議案により16件について説明。
	質疑なきかを問う。
関井委員	野村広司さんとは誰なのか。
岩井教育長	銀山地区の方です。文化財の関係に詳しいので何期もお願いしている方で、今回も快諾いただきました。
	あと、紅志高校が人が集まらないということで、紅志高校がなくなったら困るので北後志で活動はしていますが、特徴的な学校になっていけてないので、子どもの減少に合わせて受験する生徒もいなくなってきました。去年までは40数名の子どもがいて2クラスは維持できましたが、このままの状態が続けばなくなってしまうという話がでてくるので、町長とも特徴的なことをしないと厳しいと話をしました。他の学校と違うことをしなければ、小樽の方が進学にも有利だということで課題もたくさんありますが、今年から校長先生がワインのことを一生懸命やりたいということで、余市紅志高校だけは特別に公募をかけて良い校長先生に見えたので、ここから何年間で変わっていければ良いと思っております。
	あと、仁木小学校でミニ運動会を昨日、今日、明日と実施しております。私も昨日見に行きましたが、昨日は3、4年生、今日は1、2年生、明日は5、6年生ということで、5、6時間目を使って15時くらいまでやっております。保護者のみということでしたが、子どもたちにとってはやることに意味があると思いました。
	他に質疑なきかを問う。

全員	なし。
岩井教育長	日程第3、教育長事務報告について承認する旨を宣する。 日程第4、議案第1号 令和2年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第4号）のうち、教育費に関する件について上程。 事務局に説明を求める。
奈良次長	議案により説明。
岩井教育長	質疑なきかを問う。
全員	なし。
岩井教育長	日程第4、議案第1号 令和2年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第4号）のうち、教育費に関する件について承認する旨を宣する。 日程第5、協議案第1号 当面する教育諸問題に関する件について上程。 本件について、秘密会として取り扱うことに異議なきかを問う。
全員	異議なし。
岩井教育長	本件は、秘密会として取り扱うこととします。
	～秘密会により割愛～
	次に、2 当面する行事日程について説明。 令和2年第10回仁木町教育委員会定例会の日程は、10月20日（火）の午後1時30分から開催することといたします。
	3 その他について説明。 教育委員学校視察については、11月の実施は見送ることといたします。 質疑なきかを問う。
関井委員	銀山プールは5日しか開けられなかったということか。
岩井教育長	雨の日以外は毎日開いています。
奈良次長	銀山プールは40日のうち、38日開けることができました。そのうち人が来た日が5日間です。仁木プールは40日のうち35日開けることができ、学校の授業がなくてこの状況なので、おそらく人数的には昨年より来ています。
岩井教育長	昨年に比べて期間も短かったです。
奈良次長	今年は温かいので、今週いっぱいまで開設していればまだ人は入っていたと思います。保健所の検査が7、8月しか受けていなく、9月は開設できなかつたです。
加藤職務代理者	銀山は一般の子が少なく、櫻ヶ丘学園の子は先生がついて行かなければならないので自由に行けない。
奈良次長	名簿を見たら、銀山の子が一部仁木プールに来ていました。
加藤職務代理者	誘い合う子どもがいない。
岩井教育長	銀山プールも、櫻ヶ丘学園の子が来ると一般の子も来ます。1日30人以

上れることもあり必要だと思うので、これからの課題として捉えていきたいと思っております。

各委員から報告等なきかを問う。

関井委員

コロナで人間関係が薄くなっていけば、いじめ問題がもっと出てくるのではないかと。

岩井教育長

コロナで臨時休業していた関係で、学校の行事がなくなったり、授業が遅れたため夏休みが短くなったり、子どもたちの負担がかなりかかっています。そのようなことが影響して、心的な影響が全くない訳ではないと思いますので、いじめが出てくる可能性はあるのではないかと考えております。本来なら20数日ある夏休みが10日間ほどしかなく、子どもからすると楽しみを取られたような感じだと思いますので、授業の遅れを取り戻せるのであれば冬休みは通常どおり休んでいただくのが一番良いと思っております。また、スキー場がかなり老朽化してきているということで、先日総合計画のヒアリングがあり、今後スキー場についてどうするかということは話題には上がっていました。利用人数が減ってきているということと、リフトや圧雪車もかなり傷んできている状況なので、教育委員会としてはこれから利用客を増やしていく方向を考えていかなければならないと思いますが、スキー場を開設するのに1千万円以上のお金がかかっているので、その部分も含めてこの10年間の間で、どうするのかという議論を深めていく必要があると思っております。必要であれば大規模改修をかけてリフトを直したりという作業も必要になってくると思いますし、それで人が増えれば良いと思いますが、子どもの数が減っている中で利用者のメインが子どもなので、維持するだけでかなりのお金がかかってきます。今すぐではないですが、そのようなことが課題になってくるということで、皆さんに知恵をお借りしたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

他に各委員から報告等なきかを問う。

全員

なし。

岩井教育長

日程第5、協議案第1号 当面する教育諸問題について協議を終了する旨を宣する。

他になきことを認め、第9回仁木町教育委員会定例会を、閉会する旨を宣する。

(閉会 午後2時43分)